

草の根レベルの交流・日韓友好の架け橋として ～2013 年の JETAA 大韓民国支部の活動報告～

ソウル事務所

1 はじめに

JETAA 大韓民国支部（以下「JETAA」という。）は、JET プログラムを終了した卒業生有志を中心に構成された親睦団体です。JETAA は日本と韓国の相互理解を深めることを目的として活動しており、JET プログラムへの協力（JET プログラムの募集活動、新規参加者の出発前の支援、JET プログラム終了者の帰国後サポート等）や、日韓交流イベントの開催及び支援（日韓交流スピーチ大会開催、日本関係団体への協力）等、日韓交流の架け橋として、草の根の交流を推進しています。

JETAA では、2013 年もさまざまな活動に取り組んでいただきましたので、その一部についてご報告いたします。

2 JET プログラムサポート事業

毎年夏に開催されている「JET プログラム説明会」が今年も8月に開催されました。今回は、初の試みとして、ソウル市だけでなく、釜山市でも開催されました。釜山市説明会の開催にあたっては、JETAA の組織ネットワークを活用し、釜山市在住 JETOB のご尽力により開催を実現するに至りました。

説明会では、JET 経験者の立場から、試験対策や業務内容紹介など、実践に即した充実した内容の説明がなされ、参加者も熱心に説明に聞き入り、活発な質疑応答がなされるなど、JET 参加の夢を実現したいという参加者の熱い気持ちが伝わってきました。



日韓交流おまつり JET ブース

また9月には、「日韓交流おまつり」へ JETPR ブースを設置し、JET の活動写真の展示やパンフレットを配布して JET プログラムの PR が行われるとともに、“ひらがな(もしくはハングル)で名前を書いてみよう！”という体験コーナーや韓国伝統遊びの紹介等を通じて、日韓文化の紹介も行われました。

JET プログラムについて質問する若者の姿や、自分の名前をひらがなでどう書くのかと興味津々で見つめる子供たちの姿もみられ、日本文化

に触れる良い機会にもなっていました。

また、新規の取組として、11月に東京で開催された「2013年度JETプログラム韓国人参加者研修会(駐日本大韓民国大使館韓国文化院主催)」へJETAA役員を講師として派遣しました。

JET先輩としての経験談や帰国後の状況を紹介するとともに、JETAA事業の紹介も行われましたが、帰国後JETの生の声は、現役JETのみなさんにとって、非常に興味深い内容であったことから、参加者の集中度、満足度の高い講義となりました。JETAAとしても、現役JETの皆さんへJETAAの活動状況等を紹介する良い機会になったものと思います。



JET 韓国人参加者研修会

3 帰国者サポート事業

日系企業駐在員とJETAAが交流を通してキャリアアップを図ることを目的に、9月に、「JETAA キャリアアップ交流会」が開催されました。

会場には45名の方が集まり、講師の方をお招きして日系企業の採用やJET帰国後の進路について勉強した後、趣向を凝らしたイベントも交えながら交流が図られました。相互交流のきっかけづくりとして、双方にとって人脈を広げる良い機会となりました。



JETAA キャリアアップ交流会



JETAA KOREA Homecoming Day

また、新規事業として12月に「JETAA KOREA Homecoming Day」が開催されました。2013年に20周年事業を実施した際の、「会員同士の親睦を深める機会を増やしてほしい。」という会員の声に応え、開催することとされたものです。

2013年のJETAAの取組状況報告と、JETAA事業への協力依頼が行われたほか、JET派遣地域にまつわるクイズ大会等を通じて、会員同士が気軽に交流を図り、JETAA 結束の良い機会となりました。

4 日韓交流事業

なんといってもJETAAのメイン事業は、毎年秋に開催している「日韓交流スピーチ大会」です。第9回となる今回は、応募者171名、本選出場者20名といずれも過去最多となり、本選では、小道具を使ったり、コスチュームを工夫したり、歌を歌う方がいたり、各参加者が趣向を凝らしてスピーチ大会を盛り上げました。

今年「“お・も・て・な・し”の国」というテーマで、東京オリンピック誘致のプレゼンで話題となった“おもてなし”を引用しながら、日本旅行で感じたこと、“おもてなし=おもいやり”と熱いスピーチをされた男子大学生が最優秀賞を受賞されました。

会場には、出場者の応援に駆けつけた家族や友人、日韓交流に関心のある多くの方々が来場し、観客席が足りなくなるほどの盛況ぶりでした。

会場もスピーチの内容に呼応して、笑ったり、感動したり……。会場が一体となって盛り上がり、観客も巻き込んだ大変楽しいスピーチ大会となりました。日韓交流スピーチ大会は、毎年恒例の日韓交流イベントとして、着実に根付いているようです。

政治的には日韓関係は難しい状況にありますが、日韓交流を推進するためには、このような草の根レベルの交流を着実に推進していくことが大切であると感じました。



スピーチ大会出場者のみなさん

5 おわりに

今回ご紹介した以外にも、新規 JET 参加者オリエンテーション（3月）、日本関係団体主催の各種イベント（カラオケ大会（10月）、チャリティコンサート（12月）等）への協力など、本業をもちながらのハードな環境の中で、積極的に JETAA 業務を推進し、日韓交流の架け橋として、ご活躍いただいています。

日本そして JET 時代に勤務した地域への深い愛情と JET への恩返しがしたいとの熱い気持ちで、JETAA 活動に取り組む皆さんの姿から、多くを学びました。

クリアソウル事務所では、日韓関係の相互理解が深まり、交流がますます進展するよう、今後も JETAA と協力し、草の根の日韓交流を推進していきたいと考えています。

(玉木所長補佐 京都府派遣)